



# バリアフリー推進レポート



## 《トピック》

**東広島市立高屋東小学校でバリアフリー教室・バスの乗り方教室を行いました！**

中国運輸局では、共生社会実現のため、学生や社会人を対象としたバリアフリー教室を開催し、「心のバリアフリー」※の啓発に取り組んでいます。また、バスの乗り方教室を開催し、公共交通の利用促進に取り組んでいるところです。

※「心のバリアフリー」とは、すべての人々が、お年寄りや障がい者等の立場を相互に理解しようと相手の気持ちになって考え、コミュニケーションをとり、行動し、支え合うことです。

このたびは、芸陽バス株式会社様および社会福祉法人東広島市社会福祉協議会様に御協力いただき、東広島市立高屋東小学校3年生の皆様を対象に、バリアフリー教室およびバスの乗り方教室を開催しました。

## 東広島市立高屋東小学校 バリアフリー教室・バスの乗り方教室

### 【開催概要】

○日 時: 令和4年9月15日(木) 10:20 ~ 11:55

○場 所: 東広島市立高屋東小学校

○参加者: 東広島市立高屋東小学校3年生のみなさん

○講 師: 芸陽バス株式会社 田中様、社会福祉法人東広島市社会福祉協議会 今村様

○内 容:

- ①中国運輸局職員にて、バリアフリークイズを行い、心のバリアフリーについて学習。
- ②バスの乗車・降車体験および車内放送体験を実施。優先座席の説明や、バスの死角など安全についての説明もあわせて実施。
- ③車いすでバスに乗降する様子を見学。
- ④高齢者疑似体験セットを着用してバスの乗り降りを体験。高齢者体験を行う児童をサポートする役割を児童が担うことで、介助体験も実施した。
- ⑤最後はバスに親しむ時間とし、運転席に座る体験などを行った。

### ①バリアフリークイズ



### ②乗車体験



②車内放送体験



②バスの死角についてのお話



③車いすでの乗降を見学



③車いすでの乗降を見学



④高齢者疑似体験、介助体験



⑤運転席に座る体験



#### 【参加した児童からの感想】

- ・妊婦の方やお年寄りの方や足が悪い方のための席があって、とても人の気持ちを考えているんだなあと思いました。
- ・これからも体が不自由な人に席を譲ることをしようと思いました。
- ・お年寄り体験をしたとき、段差で足をあげることが難しかったです。
- ・体が不自由な人がどんなに大変か体験できて、よく分かりました。これからは、助け合いたいです。
- ・おばあちゃんたちは、目やひじ、ひざが動きにくくて大変だと分かりました。いろいろなことを知れて良かったです。今度はもっとお年寄りのことを知って助けられる人になりたい。